

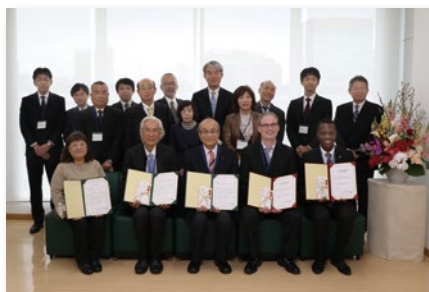
2017年度

国際交流支援事業 授与式・表彰式を 開催

当研究所では、2017年度の外国人・研修研究等助成事業並びに国際交流功労顕彰事業の対象者を決定し、2月2日、三島市内にて授与式・表彰式を開催しました。

当日は、ご来賓として静岡県教育委員会様および公益財団法人静岡県国際交流協会様のご臨席をいただき、内山義郎理事長より助成金交付対象者の方に認定書が、功労賞対象の団体の方々に表彰状がそれぞれ授与されました。また、磯邊剛彦所長（慶應義塾大学経営大学院教授）より、受賞者の活動内容等についての講評を申しあげました。

国際交流支援事業は、スルガ銀行の創立100周年記念事業の一環として1996年より事業を開始しており、今年度で22回目の授与・表彰となります。



●外国人・研修研究等助成事業 助成金交付対象者

Dominic Clouston (ドミニク・クルーストン) 三島市教育委員会	
研修・ 研究テーマ	Research into reading books in English with non-native young learners with the aim of creating mutually-supportive and self-sustaining parent-child reading groups.
Carter Omar Clinton (カーター・オマル・クリントン) 浜松開誠館中学校	
研修・ 研究テーマ	Learning English through Howard Gardener's theory of Multiple Intelligencies

●国際交流功労顕彰事業 国際交流功労賞 対象者

静岡日タイ協会（静岡市）
日タイ交流フェスティバルの開催、タイ語教室の開催など、静岡県民とタイ国ならびにタイ国民との様々な交流活動を積極的に展開
松本亀次郎記念日中友好国際交流の会（掛川市）
戦前、中国人留学生の教育や支援に尽力した松本亀次郎氏（同市出身）の功績の紹介や研究、シンポジウムの開催などを実施
ふじ山教室（御殿場市）
御殿場市および県東部の在住外国人児童・生徒を対象とした、学習支援や日本語コミュニケーション指導などを長年にわたり実施